

食品産業の国際競争力強化緊急対策事業のうち
フードテックを活用した新しいビジネスモデル実証に対する支援事業

【令和3年度補正予算額 100百万円】

＜対策のポイント＞

食品産業の国際競争力の強化に向け、食品事業者等の関係者が企画・実行する、**フードテック等を活用したビジネスモデルの実証を支援**します。
また、これらの実証の**成果の横展開を図るための情報発信等の取組**を支援します。

＜事業目標＞

フードテック等を活用した新たな商品・サービスの創出

＜事業の内容＞

1. 新事業プロジェクト推進支援

国内の食品事業者、流通事業者、製造事業者、情報関連事業者、大学等の研究機関、食育・栄養関係団体等によるフードテック等を活用した**新たな商品・サービスを生み出すビジネスモデルを実証する取組**を支援します。

想定されるビジネスモデル（例）

- 増大する食に関する需要への対応と環境負荷低減の両立のための、植物性タンパク質食品や環境負荷を下げる家畜飼料の提供 など
- 循環型社会の実現のための、廃棄物を活用し育成した昆虫や藻を使用する飼料の提供 など
- 医食同源を通じた健康増進のための、個々の消費者に必要な栄養バランスを考慮した食品の提供 など
- 高齢者など食の制約のある者も食を楽しめる、3Dフードプリンターを使った介護食の提供 など

2. 横展開に向けた情報発信等

上記の取組により実証された内容の横展開を図るため、実証成果をとりまとめたウェブページ等の成果物の作成、セミナーの開催等による**情報発信等の取組**を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

技術

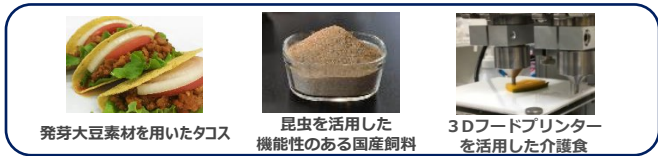
植物性タンパク質を用いた食品、3Dフードプリンター等、多様な食に関する需要に対応するための新しい技術

関係者

食品事業者	流通事業者
製造事業者	情報関連事業者
大学等研究機関	食育・栄養関係団体
コンサルタント	海外食品事業者

産学官、異分野、同業種連携等による、「PoC（Proof of Concept）止まりの壁」のブレイクスルー（単独でのビジネスモデル実証の実施も可）

ビジネス化



事業戦略検討、試作品製造、マーケティングリサーチ、商品デザイン、テストマーケティング、販路確保、原材料確保

結果



新たな市場の創出
我が国食品産業の競争力強化
環境負荷の低減
健康の増進